

第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

競技日	10月4日(金)	試合番号	A-5	2回戦
種別	成年男子	会場	墨田区総合体育館	

試合結果・戦評報告

Aチーム名			Bチーム名		
愛媛県			三重県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
15	7	前半	16	26	
	8	後半	10		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7MTC			

戦評

愛媛が1番亀田のサイドシュートで先制。三重もすぐさま5番河瀬のポストで同点に追い付く。その後、両キーパーの好守が光り、序盤はロースコアの引き締まった展開となる。しかし15分過ぎに三重の4番近藤のポストでスコアを6-4とし、この試合はじめての2点差をつけると、そこから8番伊藤のサイド、10番青山の速攻などで得点を重ね、怒涛の7連取を記録。愛媛も11番宮脇のロングなどで反撃を試みるが、三重の固い守りを崩すことができず、点差はじわじわと広がっていく。終盤には完全に試合のペースを掌握した三重が大きくリードを奪い、16-7で前半を折り返す。

試合は後半に入っても三重のペースで進行していく。3番瀬元のステップ、5番河瀬のポストなどの連続得点で愛媛を突き放す。さらにはキーパー1番大畑が三重ゴールに鍵をかけ、盤石の守備を披露する。スコア21-10となった15分頃から、三重は守備陣形を3-2-1に変更しアグレッシブに試合を支配する。その後、愛媛が1番亀田のサイド、8番父田のミドルなどで3連取する場面もあったが、10番桑山の7MTが三重12番吉村にストップされるなど、三重に支配された試合の流れを引き戻すことができなかった。

最終的には26-15で三重が危なげなく逃げ切った。

勝った三重は翌5日、前回王者の埼玉とのベスト4をかけた大一番に臨むこととなる。

送信日時	10月 4日(金) 13:50	送信者名	墨田会場
------	-----------------	------	------